



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／竹村 一幸
- 副会長／小野 仁 中畑 隆一
- 幹事／小口 泰史
- 会報・雑誌・広報委員長／坂井 忠彦

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F
Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939 ・ URL: <http://okayarc.org> ・ E-mail: okayarc@amber.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2326 回例会 2007 年（平成 19 年）2 月 6 日（火）

司 会：宮坂伸 齊 唱：君が代、奉仕の理想
点 鐘：竹村一幸 ラッキーNo.：No. 21 山岡晴男
皆 勤 祝：藤森睦美 38 年、小松正二 30 年、矢島實 22 年
誕 生 祝：矢島進、山岸邦太郎

会長挨拶

立春も過ぎて日も大分、長くなって来ました。

2 月 3 日が節分でしたが、節分の意味は文字通り季節の変わり目で、立夏や立秋、立冬の前日も節分になる訳ですが、いつの日か立春の前日を指すようになりました。

豆まきは平安時代に宮中で大晦日に行われた悪鬼払いの行事です。毎年、大相撲の横綱やNHKの大河ドラマの出演者や年男が袴姿で福豆をまく、成田山新勝寺をはじめ、地方の神社や寺院でいつも賑やかに節分が行われているが、昔と比べると各家庭から「福は内、鬼は外」の声が殆ど聞こえなくなって来ています。ここも少子化の影響が出ているのでしょうか？

幼い頃節分は家族揃って年の数の大豆を食べる習わしでした。田舎では町内の若者が変装した鬼が現われて泣きじゃくる子供が親孝行を誓わされていた。心温まる光景です。「楽しさのなかに行儀作法や道徳を教えた」この様な伝統文化がだんだん失われて家族の絆や地域と隣人との係わりが希薄になっていく気が致します。

3 月 4 日の諏訪グループ I M のテーマが決定されました。「持続可能な社会の実現をめざして」でサブテーマは「水保全」と「徳育」です。岡谷クラブらしいインターシティミーティングにして頂きたいと思います。



卓 話 「信濃グランセローズ」

(株)長野県民球団
代表取締役社長
三沢 今朝治 様

私は松商卒業後駒沢大、プロ野球と東京での生活を終え 47 年振りに生まれ故郷の長野県に帰って来ました。大学卒業後、東映フライヤーズ（現・日本ハムファイターズ）に入団、14 年間の現役後は日本ハムファイタ

ーズのスカウトとして 31 年、43 年間プロの世界でやって来ました。スカウトした無名の選手が活躍してくれた時にやっけて良かったなと思います。ドラフト上位で入団し、注目された選手でもプロになって活躍できる選手は少ないです。

それより無名の選手は野球に対する姿勢、情熱、取り組み方が違います。もちろん注目された選手で活躍する選手も沢山いますが。これは素質もありそれ以上に努力できた選手です。生活面、野球人生以降の人生を見ましても同じような事が言えると思います。人生も野球も同じだと思ひます。地道な努力、目標に邁進する行動が大切だと思ひます。

今回、長野県民球団代表をお受けして自分でも何処まで頑張れるかは分かりませんがこの様なチャンスを頂いた事を嬉しく思ひておりますし、少しでも故郷に恩返しが出来ればと思ひます。

私はダイエーホークスも九州へ行き多くの観客を集め、素晴らしい応援をしてもらっているフランチャイズの良さを見ておりましたし、ちょうど北海道でドーム建設に伴い球団の誘致の話がありましたので提案しましたら日本ハム本社のプライドでしょうか都落ちとも言われたりもしました。

しかし1年越しでようやく北海道でフランチャイズを持つ事になりましたが、北海道での日本ハムの認知度は少なく 95%が巨人ファン、日本ハムは1%にも満たないのが状況でした。やっけていけるのかと不安もありましたが、道民の気質が熱し易く冷め易いと言う事で、とにかく1年目に頑張っけて熱を出そうと思ひましたが、北海道では小笠原(現・巨人軍)選手の名前くらいしか知られておらず、まず名前のある選手の獲得が必要であると、新庄選手の獲得に努めました。

彼の知名度は高く野球を知らない女性達がひと目新庄を見たいと球場に足を運びました。そこで野球の応援等にハマっけてしまいファンになると言う様に 2年目には60%くらいの人日本ハムファンになってくれました。朝から球場に向かうファンの姿を見てフランチャイズの凄さを改めて感じました。

その事も含めてこの度、新しいまっさらな所に独立リーグではありますがプロ野球チームができる。素晴らしい事だと思ひます。四国に独立リーグがありますが、それに次いで2番目に地域的なハンディのある北信越に出来る事に対して驚きと共に嬉しく思ひました。野球が浸透していけば地域の活性化にもなり、子供達にとっての励みにもなります。北海道のファンは年齢層が幅広いです、

それに信濃グランセローズが何処まで追いつけるか分かりませんが、選手達は入団テストを受けるのに 5000 円のお金を払っけても受けに来る、給料も安いですが野球に対する情熱を持ち野球好きな選手達ばかりです。1チーム 25名、4チームで 100名の選手が選ばれました。地域に密着するためにも長野県の地元選手は最低でも 5名は入っけてくれればと思ひましたが、最終的に 12名が入団する事となりました。

皆、若い選手達で、その内 2名ほどは 2~3年後にはNPBにドラフトされると私は思ひています。その選手達がNPBで活躍してくれれば後に続く選手達の励みになるとも思ひます。

BCリーグは北信越の新潟アルビレックスBC、富山サンダーバーズ、石川ミリオンスターズと信濃グランセローズの4チームで年間72試合、フランチャイズ(地元)で36試合行います。地域密着型という事で球場は長野、松本、諏訪、飯田、上田その他に伊那、大町等で開催して行こうと思っています。金・土・日曜の試合です。

当クラブの矢崎さんもそうですが、発起人の方々の思いを心に置いて素晴らしいチームを作り地域の中でやって行こうと思っています。発起人の方々の思いは「唯一無二」。私は何処にも無いプロ野球の球団で皆さんに慕われ応援してもらおうと言う事だと理解しています。

私が掲げているのは、野球を通じ地域の方に喜んで頂き、地域が盛り上がり、活性化に繋がってくればとの思いです。また、その為に必要な事であると思いますが、青少年の健全育成、野球を通じて野球教室等で技術だけではなく世の中のルールを守る事や躰等、色々な事を教えていけたらと思います。そして、指導者や保護者とも相談や話をして野球人口を増やし、野球界の活性化の為に努めたいと思います。やりたい事は色々あります。どこまで出来るかわかりませんが精一杯頑張っ

て行こうと思っています。ご家庭で信濃グランセローズを話題に出して頂けるようなチームになって、長野県全体が野球を通じて盛り上がりてもらえれば、私は故里に帰り恩返しが出来たのではないかと思います。それを夢見ながら頑張っ

て行こうと思っています。後援会・運営担当マネージャー 中島 伸也 様

ニコニコボックス

先週卓話をお願いしました林市長様よりニコニコボックスへご寄付頂きました。牛山幸一・大橋正明・小口雅弘・小口泰史・小野仁・河西洋・笠原久平・佐藤有司・竹村一幸・林靖高・平沢清文・藤森睦美・宮坂宥洪・矢崎宏明・矢島實・山岡晴男・山岡正邦・宮坂宥澄 信濃グランセローズ、三沢社長のご来訪を心より歓迎致します。宮沢由己 本日都合により例会に出席できず誠に残念です。三沢球団代表のご活躍、ご成功を心から祈念申し上げます。永田修平 早退致します。矢島進・今井紅・宮坂伸 休みが続きましたので。

出席報告

会員数50名、出席者32名、出席率64.00%、前々回訂正86.00%

2006-2007年度RIテーマ
率先しよう
LEAD THE WAY

